

微分位相幾何学特選
 幾何学特論 C (修)
 幾何学特殊講義 F III (博)

北別府 悠 講師
 (熊本大学先端科学研究部 准教授)

<p>談話会</p>	<p>12月2日(月)16:00～</p> <p>ハイパーグラフ上の Ricci 曲率について</p> <p>Ollivier の定義した coarse Ricci 曲率は測地的な空間だけでなく、グラフなどの離散的な空間にも Ricci 曲率の概念を与えた。その後 Lin-Lu-Yau によって別の Ricci 曲率の定式化が与えられた。今回グラフの拡張と考えられるハイパーグラフ上にも Lin-Lu-Yau 型の Ricci 曲率の概念を定義できたのでその定式化といくつかのグラフ上で得られていた結果の類似についてお話ししたい。本研究は池田正弘, 高井勇輝両氏(理研AIP/慶應大)との共同研究に基づく。</p>
<p>講義 期間 ・ 題目 ・ 内容</p>	<p>12月3日(火)～12月6日(金) 各日 15:00～18:00</p> <p>リーマン的曲率次元条件を満たす測度距離空間の幾何</p> <p>リーマン的曲率次元条件と呼ばれる性質を満たす測度距離空間の導入及び基本性質について解説する。特に測地線が本質的に不分岐であることについて論じ、一次元空間の分類について概要を述べる。</p>
<p>場所</p>	<p>川井ホール</p>